

安全にアーチェリーを楽しむために

(講習会編)

講習会が始まる前

弓具には必ず協会の許可を得てから触れてください。
誰か練習している人がいたら、その練習している人たちの前には決して行かないでください。

講習会がはじまります

まず最初に注意事項をお話しします。よく聞いてください。

〈注意事項〉

- ・ 教えてくれる人の言うことを絶対に守る。
- ・ 弓を人に向かって絶対に引かない。
- ・ 矢を放つときは自分の前に人がいないかよく確認する。いたら決して放たない。
- ・ 矢を取りに行くときは必ず協会が「矢取りに行きます」と声をかけるので、その合図を聞いてから矢を取りに行く。
- ・ 矢を抜くときは後ろに人がいないか確認する。
- ・ 矢を抜くときに抜いている人の後ろに立たない。

基本的な注意事項は以上です。(このルールは講習会以外個人的に練習するときも一緒です)

講習会の時は必ず協会が何名もいますので、その人たちの指示を守っていただければ大丈夫です。



長野県障害者アーチェリー協会としての考え方

私たちは、アーチェリーを純粹にスポーツ競技として楽しむことを目的としています。しかし、それ以上にこの競技は、

『障がい者が生き甲斐や誇りを持って生きていくためにも、また少しでも楽しくリハビリをおこなって自分の体調を維持・向上させていく上でも最適なスポーツである。』

ととらえて活動をし、また少しでも多くの皆さんに楽しんでいただけるよう普及活動を続けています。

たしかに「危険だ」というイメージはつきまといますが、上記に書いてある事をまもっていただければ安全に楽しくスポーツとして楽しめると私たちは思っています。

是非体験してみてください！！

長野県障害者アーチェリー協会